

## (その 1/2)

## 平成30年度 第6回 徳島県立中央病院倫理審査委員会議事録

- 1 日時 平成30年12月18日(火) 18:00 ~ 19:20
- 2 場所 3階 会議室3
- 3 出席者 葉久貴司 井上万哉也 前川正彦  
尾崎修治 柴田啓志 鎌田和代 松浦博  
石川和恵 松川恵美 村尾和恵  
上原克之 楊河宏章 吉永純子
- 4 審議結果 申請 7 件中、6 件 承認
- 5 次回開催日時 平成31年1月31日(木)の予定 18:00 ~ 会議室3  
次次回 // 平成31年2月21日(木)の予定 18:00 ~ 会議室3

受付番号	審議事項	申請者 (科・職名・氏名)	結果	備考
18-34	<a href="#">内服自己管理自立を目指した退院支援～統合失調症クリニカルパスを使用して～</a>	6階病棟	条件付承認	※
		看護師		
		福井潤治		
18-35	オムツ使用方法に対する一般病棟看護師の意識調査～排泄ケア向上に向けて～	8階北病棟	保留	※
		看護師		
		大西優希		
18-36	再発性難治性骨髄腫に対するカルフィルゾミブ使用例における心血管合併症に関する多施設共同観察研究	血液内科	承認	
		医療局次長		
		尾崎修治		
18-37	<a href="#">糖尿病患者における不安定冠動脈プラークの背景因子解析多施設共同後方視研究</a>	糖尿病・代謝内科	条件付承認	※
		部長		
		白神敦久		
18-38	遠隔診断支援システム(JOIN)を用いた徳島大学病院との合同診療	脳神経外科	承認	
		部長		
		新野清人		
18-39	胸腹水濾過濃縮用装置(M-CART)の市販後臨床調査	消化器内科	承認	
		部長		
		柴田啓志		
17-6 (更新)	移植非適応初発多発性骨髄腫患者に対するレナリドミドデキサメタゾン(Rd)療法に効果不十分の症例に対しボルテゾミブを追加するレスポンスガイドセラピーの有用性と安全性	血液内科	承認	※
		医療局次長		
		尾崎修治		

(その 2/2 )

- 18-34 ① 同意書で無く公開用文書で周知する。  
② 誤解の無いような表現になる様に文言を修正する。
- 18-35 ① 商品説明を受けてるかどうか、病棟で理解できているかという点でも違いが出てくるのでその点を再検討する。  
② 患者によりオムツの使い分けの可能性も有るので、アンケート内容を再検討する。
- 18-37 ① 「情報公開用文書」 3. 他施設とのデータのやりとり、「実施計画」 13. 記録の保存方法に他施設のデータ使用方法について記述する。  
② 「情報公開用文書」 5. 調査の対象となる患者様を「頸動脈エコー検査を施行された患者様」に修正する。

注:

17-6  
(更新)

- ・認定臨床研究審査委員会で審議されているので審議でなく報告。
- ・当病院倫理委員会では審議済みだが、認定臨床研究に該当するため審査が必要であった。その結果をふまえ当院も実施を許可する。

18-35 : 村尾委員が関係者である為、定足数に含まない。(委員 12名が承認)

18-36 : 尾崎委員が関係者である為、定足数に含まない。(委員 12名が承認)

17-6  
(更新)

18-39 : 柴田委員が関係者である為、定足数に含まない。(委員 12名が承認)